# Microsoft Windows XP iSCSI ホストと MDS/IPS-8 間の設定

### 内容

 概要

 前提条件

 要件

 使用するコンポーネント

 表記法

 背景理論

 設定

 ネットワーク図

 設定

 ロンポーネント

 トラブルシュート

 トラブルシューティングの手順

 関連情報

### <u>概要</u>

シスコの iSCSI ドライバ(サーバに保存されています)は、iSCSI ソリューションの主要コンポ ーネントです。これらのiSCSIドライバはSCSIコマンドをインターセプトし、IPパケットにカプ セル化し、Cisco SN 5420、Cisco SN 5428、Cisco SN 5428-2、またはCisco MDS/IPS-8にリダ イレクトしますSCSIからMDS/IPS-8へ

# 前提条件

### <u>要件</u>

0

この設定を開始する前に、次の要件が満たされていることを確認してください。

 MDS 9000 に iSCSI の設定を作成する前に、Microsoft Windows XP が動作しているお使いの PC に対応した iSCSI ドライバをインストールする必要があります。Windows 2000//XP/2003 用 Cisco iSCSI ドライバの最新バージョンについては、Cisco.com の「<u>Cisco</u> <u>iSCSI ドライバ」(登録ユーザ専用)ページを参照してください。</u>ファイル名は「Cisco iSCSI Driver Version バージョン番号 for Win2k」であり、このページの表に記載しています

使用するコンポーネント

- Microsoft Windows XP および Cisco iSCSI ドライバ バージョン 3.1.2 がインストールされた PC
- ソフトウェア バージョン 1.1.2 の Cisco MDS 9216

cant Mod	erbury# Ports	<b>show module</b> Module-Type		Model	Status
1 2	16 8	1/2 Gbps FC/Su IP Storage Mod	upervisor dule	DS-X9216-K9-SUP DS-X9308-SMIP	active * ok
Mod	Sw	Hw	World-Wide-Name(s	) (WWN)	
1 2	1.1(2) 1.1(2)	1.0 0.3	20:01:00:0c:30:6c 20:41:00:0c:30:6c	:24:40 to 20:10:00: :24:40 to 20:48:00:	0c:30:6c:24:40 0c:30:6c:24:40
Mod	MAC-Ad	dress(es)		Serial-Num	
1 2	00-0b- 00-05-	be-f8-7f-08 to 30-00-ad-e2 to	00-0b-be-f8-7f-0c 00-05-30-00-ad-ee	JAB070804QK JAB070806SB	
* th cant	is term erbury#	inal session			
Cisc TAC Copy The Andi dist Soft	o Stora support right ( copyrig amo Sys ributed ware	ge Area Networl : http://www.c: c) 2002-2003 by ht for certain tems, Inc. and, under license	cing Operating Systisco.com/tac y Cisco Systems, In works contained he /or other third pa:	tem (SAN-OS) Softwa nc. All rights rese erein are owned by rties and are used	are erved. and
lo ki sy	ader: ckstart stem:	version 1.0(3 version 1.1(2 version 1.1(2	, 3a) 2) 2)		
BI ki ki sy sy	OS comp ckstart ckstart stem im stem co	ile time: image file is compile time: age file is: mpile time:	03/20/03 : bootflash:/kl12 7/13/2003 20:00: bootflash:/sl12 7/13/2003 20:00:	00 00	
Hard RA	ware M 96311	2 kB			
bo sl	otflash ot0:	: 500736 block: 0 block:	s (block size 512b s (block size 512b	)	
ca	nterbur	y uptime is 6 o	days 1 hours 11 min	<pre>nute(s) 5 second(s)</pre>	
La	st rese Reason: System <sup>-</sup>	t at 783455 use Reset Requeste version: 1.1(2	ecs after Thu Aug : ed by CLI command : )	28 12:59:37 2003 reload	

canterbury#

キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています 。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的 な影響について確実に理解しておく必要があります。

#### 表記法

MDS 9000 という用語は、MDS 9000 ファミリ(MDS 9506、MDS 9509、MDS 9216)に含まれ るすべてのファイバ チャネル(FC)スイッチ製品を指します。IPS ブレードは IP ストレージ サ ービス モジュールを指します。

ドキュメント表記の詳細は、「<u>シスコ テクニカル ティップスの表記法</u>」を参照してください。

#### 背景理論

IP ストレージ モジュールは、IP ホストに、ファイバ チャネル(FC)ストレージ デバイスへの アクセスを提供します。IPS ストレージ モジュールは DS-X9308-SMIP です。これはトランスペ アレント SCSI ルーティングを提供します。iSCSI プロトコルを使用する IP ホストは、FC ネッ トワーク上の SCSI(FCP)ターゲットに透過的にアクセスできます。IP ホストは SCSI コマン ドを iSCSI プロトコル データ ユニット(PDU)にカプセル化し、TCP/IP 接続を介して MDS 9000 の IPS ポートに送信します。IP ストレージ モジュールでは、適切に設定されたギガビット イーサネット(GE)インターフェイスの形式で接続が提供されます。IP ストレージ モジュール を使用すると、仮想 iSCSI ターゲットを作成し、それらを FC SAN で使用可能な物理 FC ターゲ ットにマッピングすることができます。これにより、IP ホストには、FC ターゲットが、ローカ ル接続されている物理的なターゲットであるかのように見えます。

IP ストレージ モジュールを介してストレージにアクセスする必要がある各 iSCSI ホストに、互 換性のある iSCSI ドライバをインストールする必要があります。iSCSI プロトコルを使用して、 iSCSI ドライバは、iSCSI ホストからの SCSI の要求と応答を IP ネットワークを介して転送でき ます。ホストのオペレーティング システムからは、iSCSI ドライバは、ホストのペリフェラル チ ャネルの FC ドライバのような SCSI トランスポート ドライバであるように見えます。ストレー ジ デバイスからは、各 IP ホストは FC ホストであるように見えます。

IP ホストから FC ストレージ デバイスへのルーティングでは、主に次の処理が実行されます。

- ホストと IP ストレージ モジュールの間の IP ネットワークを経由して iSCSI の要求および応答を転送します。
- IP ネットワークのホストと FC ストレージ デバイス間の SCSI 要求および SCSI 応答をルー ティングします(iSCSI を FCP に変換する、その逆も同様)。 これは IP ストレージ モジュ ールによって実行されます。
- IP ストレージ モジュールと FC ストレージ デバイスの間で FCP の要求または応答を転送します。

IP ストレージ モジュールは、デフォルトで FC ターゲットを iSCSI にインポートしません。IP ストレージ モジュールが FC ターゲットを iSCSI イニシエータで使用可能にする前に、ダイナミ ック マッピングかスタティック マッピングを設定する必要があります。両方が設定されている場 合、スタティック マッピングの FC ターゲットには設定された名前があります。この設定では、 スタティック マッピングの例を示します。

ダイナミック マッピングでは、iSCSI ホストが IP ストレージ モジュールに接続するたびに新し い FC N ポートが作成されます。この N のポートに割り当てられる nWWN と pWWN は異なる 場合があります。iSCSI ホストが IP ストレージ モジュールに接続するたびに同じ nWWN と pWWN を取得する必要がある場合は、スタティック マッピング方式を使用してください。スタ ティック マッピングを IP ストレージ モジュールで使用すると、イニシエータの pWWN または nWWN に基づいたアクセス制御と論理ユニット番号(LUN)のマッピング/マスキング設定を利 用できるインテリジェント FC ストレージ アレイにアクセスできます。

アドバタイズする IP ストレージ ポートのリストを指定し、アクセスを許可された iSCSI イニシ エータのノード名のリストを指定すると、スタティック マッピングされた各 iSCSI ターゲットへ のアクセスを制御できます。FC のゾーン分割ベースのアクセス制御と iSCSI ベースのアクセス 制御は、iSCSI にアクセス制御を提供できる 2 つのメカニズムです。両方の方法を同時に使用で きます。

iSCSI ホストがすべての iSCSI ターゲットに対する iSCSI 検出セッションとクエリーを作成する と、iSCSI 検出が実行されます。IP ストレージ モジュールはアクセス制御ポリシーに基づいて、 この iSCSI ホストによるアクセスが許可された iSCSI ターゲットのリストのみを返します。

iSCSI セッションは、IP ホストが iSCSI セッションを開始したときに作成されます。IP ストレー ジ モジュールは、セッションのログイン要求で指定された iSCSI ターゲットがスタティック マ ッピングされたターゲットであるかどうかを確認します。そうである場合は、IP ホストの iSCSI ノード名がターゲットへのアクセスを許可されているかどうかを確認します。IP ホストにアクセ スが許可されていない場合は、ログインが拒否されます。

IP ストレージ モジュールは、この IP ホストの FC 仮想 N ポート(N ポートがすでに存在する場合があります)を作成し、この IP ホストからアクセスする FC ターゲット pWWN の FCID を求めるために FC ネーム サーバ クエリーを実行します。ネーム サーバ クエリーの要求者として IP ホストの仮想 N ポートの pWWN が使用されます。したがって、ネーム サーバは pWWN のゾーン指定クエリーを実行し、クエリーに応答します。FCID がネーム サーバから戻された場合は、iSCSI セッションが許可されます。これ以外の場合、ログイン要求は拒否されます。

### <u>設定</u>

このセクションでは、このドキュメントで説明する機能を設定するために必要な情報を提供して います。

注:このドキュメントで使用されているコマンドの詳細については、『<u>Cisco MDS 9000ファミリ</u> <u>コマンドリファレンス、リリース1.2.1a</u>』および『<u>Cisco MDS 9000ファミリソフトウェアコンフ</u> <u>ィギュレーションガイド、リリース1.2.1aコンフィギュレーションガイド』を参照して</u>ください 。

注:この文書で使用されているコマンドの詳細を調べるには、「Command Lookup ツール」を使 用してください(登録ユーザのみ)。

#### <u>ネットワーク図</u>

このドキュメントでは、次のネットワーク セットアップを使用します。



### <u>設定</u>

このドキュメントでは、次の構成を使用します。

#### Canterbury (MDS 9216)

Canterbury(MDS 9216)
canterbury# <b>sh run</b>
Building Configuration
vsan database
vsan 601
! VSAN 601 has been used for iSCSI targets vsan
database vsan 601 interface ic1/3 vsan 601 interface
icl/4 boot system bootilash:/sll2 boot kickstart
bootilash:/Kil2 ip domain-name cisco.com ip name-server
144.254.10.123 ip detault-galeway 10.48.69.129 ip foule
10.48.69.149 255.255.255.255 Incertage
GigaDitEthernetz/i ip routing isosi authentication none
the icoct initiator based on the TP address I A
virtual N port is created for each NIC or network
interface static pWWN 20:03:00:0c:30:6c:24:4c /
Defining the PC Langur's pwwn above: this is necessary
here since lunmasking is ! enforced on the IBM Shark,
but not on the JBOD. Therefore, pWWN must be statically
! bound to the initiator to be able to access and
manage disks on IBM Shark. vsan 601 ! VSAN 601 has
been used for iSCSI targets. ! Targets by way of VSAN
601 are accessible by iSCSI initiators. The ! targets
are defined below. Create a static iSCSI virtual target
! for Seagate JBOD. iscsi virtual-target name san-fc-
jbod-1 pWWN 21:00:00:20:37:67:f7:a2 advertise interface
GigabitEthernet2/1 initiator ip address 10.48.69.149
permit ! Create a static iSCSI virtual target for IBM
Shark. iscsi virtual-target name shark-c8 pWWN
50:05:07:63:00:c8:94:4c advertise interface
GigabitEthernet2/1 initiator ip address 10.48.69.149

permit ! Here, the zone named 'Zone1' is used
under VSAN 601 for connectivity. ! Both initiator and
targets are assigned as members of this zone. switchname
canterbury zone name Zonel vsan 601 member pWWN
50:05:07:63:00:c8:94:4c ! This is IBM Shark. member
pWWN 20:03:00:0c:30:6c:24:4c ! This is PC Langur.
member pWWN 21:00:00:20:37:67:f7:a2 ! This is Seagate
JBOD. member symbolic-nodename 10.48.69.149 ! You
have this entry since zone membership is based on pWWN
(not on IP address). zoneset name ZoneSet1 vsan 601
member Zonel zoneset activate name ZoneSetl vsan 601
<pre> interface GigabitEthernet2/1 ip address</pre>
10.48.69.222 255.255.255.192 iscsi authentication none
no shutdown interface fc1/3 no shutdown interface
fc1/4 no shutdown interface mgmt0 ip address
10.48.69.156 255.255.255.192 interface iscsi2/1 no
shutdown canterbury#

## <u>確認</u>

このセクションでは、設定が正しく動作していることを確認する方法について説明します。

ー部の show コマンドは<u>アウトプット インタープリタ ツールによってサポートされています(登</u> <u>録ユーザ専用)。このツールを使用することによって、show コマンド出力の分析結果を表示で</u> <u>きます。</u>

PC で、[Control Panel] に移動し、次の項目を確認します。

- [Network Connections] -> [Local Area Connection] -> [TCP/IP properties]
- [iSCSI Config] -> [status of the target] (スクリーン キャプチャを確認するには、このドキュ メントの「<u>PC からの表示」の項を参照してください)。</u>

MDS 9216 で、次のコマンドを発行して接続を確認します。

- show zone status: ゾーン情報を表示します。
- show zone active vsan 601:指定した VSAN に属するゾーンを表示します。
- show fcns database vsan 601:特定の VSAN のネーム サーバ情報を表示します。
- show fcns database detail vsan 601:特定の VSAN のローカル エントリを表示します。
- show flogi database vsan 601:特定の VSAN の FLOGI サーバ情報を表示します。
- show vsan membership:異なる VSAN のインターフェイス情報を表示します。
- show iscsi initiator: iSCSI イニシエータの情報を表示します。
- show iscsi initiator detail: iSCSI イニシエータの情報をより詳細に表示します。
- show iscsi initiator iscsi-session detail: iSCSI イニシエータ セッションの詳細情報を表示します。
- show iscsi initiator fcp-session detail: iSCSI イニシエータ FCP セッションの詳細情報を表示します。
- show ips stats tcp interface gigabitethernet 2/1 detail : 特定の GE インターフェイスの TCP 統計情報を表示します。
- show iscsi virtual-target configured : MDS 9000 に設定された iSCSI 仮想ターゲットを表示します。
- show iscsi initiator configured: MDS 9000 に設定された iSCSI イニシエータを表示します。
- show ips arp interface gigabitethernet 2/1:特定の GE インターフェイスの IP ストレージの ARP 情報を表示します。

- show scsi-target devices vsan 601:特定の VSAN の SCSI デバイスを表示します(FC-LUN を iSCSI-LUN にマッピングした場合)。
- show int iscsi 2/1: iSCSI インターフェイスを表示します。
- show iscsi stats iscsi 2/1:iSCSI 統計情報を表示します。
- show int gigabitethernet 2/1:GE インターフェイスを表示します。
- show ip route : IP ルートの情報を表示します。
- show ips ip route interface gigabitethernet 2/1:ルートテーブルを表示します。

# <u>トラブルシュート</u>

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

### <u>トラブルシューティングの手順</u>

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

この設定に関連するトラブルシューティング情報の一部を次に挙げます。

- PC からの表示
- Canterbury Cisco MDS 9216 からの表示
- Fabric Manager および Device Manager の表示

#### <u>PC からの表示</u>

次のスクリーン キャプチャは、PC Langur での iSCSI の表示です。

<b>R</b> langur	Ctrl-F12 - menu		
	Cisco iSCSI config for Win 2000/XP/2003		-
	Target Host Names/IP Addresses		
	10.48.69.222	Add	
	10.48.69.222	Bemove	
		Status	
		ReLogin	
		ReScan	
		Target Settings	
		- raiget octaings	
		Global Settings	
	Boot Type: Normal	Early Boot	
	3.1.2 Sav	/e Exit	
iscsicfg			×
Driver V	/ersion: 3.1.2 for Win 2000 May 27 2003 12:1	17:35	
Target Target	IP: 10.48.69.222 Conn State: ACTIVE Hd: off IP: 10.48.69.222 Conn State: ACTIVE Hd: off	Dd: off R2T: off Disc	overy ark-c8
Target	IP: 10.48.69.222 Conn State: ACTIVE Hd: off	Dd: off R2T: on T: 1 sa	n-fc-jbod-1
	OK		
•			▼ ▶ //

これらの新しいディスクを確認するには、PC の左下隅にある [Start] をクリックします。次のオ プションを選択します。

[My Computer] -> [Control Panel] -> [Administrative Tools] -> [Computer Management]

[System Tools] から、[Device Manager] を選択します。右側の [Disk Drives] をクリックします。 次のように表示されます。



これらのディスクを管理するには、PC の左下隅にある [Start] をクリックします。次のオプションを選択します。

[My Computer] -> [Control Panel] -> [Administrative Tools] -> [Computer Management]

[Storage] から、[Disk Management] をクリックします。PC Langur の表示をキャプチャしたもの を次に示します。Disk1 と Disk2 は IBM Shark 製で、Disk3 は Seagate JBOD 製であることに注 意してください。



#### <u>Canterbury (MDS 9216)からの表示</u>

Canterbury(MDS 9216)からの表示						
canterbury# <b>show zone status</b>						
VSAN: 601 default-zone: deny distribute: active only						
Interop: Off						
Full Zoning Database :						
Zonesets:1 Zones:1 Aliases: 0						
Active Zoning Database :						
Name: ZoneSet1 Zonesets:1 Zones:1						
Status: Activation completed at wed Sep 10 09:25:45						
2003						
canterbury#						
canterbury# show zone active vsan 601						
zone name Zonel vsan 601						
symbolic-nodename 10.48.69.231						
* fcid 0x020001 [pWWN 50:05:07:63:00:c8:94:4c]						
* fcid 0x020005 [pWWN 20:03:00:0c:30:6c:24:4c]						
* fcid 0x0201e8 [pWWN 21:00:00:20:37:67:f7:a2]						
* fcid 0x020005 [symbolic-nodename 10.48.69.149]						

canterbury# canterbury# show fcns database vsan 601 VSAN 601: \_\_\_\_\_ \_\_\_\_\_ FCID TYPE pWWN (VENDOR) FC4-TYPE:FEATURE \_\_\_\_\_ \_\_\_\_\_ N 50:05:07:63:00:c8:94:4c (IBM) 0x020001 scsi-fcp:target fc.. 0x020005 N 20:03:00:0c:30:6c:24:4c (Cisco) scsi-fcp:init isc..w 0x0201e8 NL 21:00:00:20:37:67:f7:a2 (Seagate) scsi-fcp:target Total number of entries = 3canterbury# canterbury# show fcns database detail vsan 601 FCID:0x020001 VSAN:601 \_\_\_\_\_ port-wwn (vendor) :50:05:07:63:00:c8:94:4c (IBM) :50:05:07:63:00:c0:94:4c node-wwn class :2,3 :0.0.0.0 node-ip-addr :ff ff ff ff ff ff ff ff ipa fc4-types:fc4\_features:scsi-fcp:target fcsb2-ch-cu fcsb2-cu-ch symbolic-port-name : symbolic-node-name : port-type ١N :0.0.0.0 port-ip-addr :20:03:00:0c:30:6c:24:40 fabric-port-wwn :0x000000 hard-addr \_\_\_\_\_ VSAN:601 FCID:0x020005 \_\_\_\_\_ :20:03:00:0c:30:6c:24:4c (Cisco) port-wwn (vendor) :21:00:00:0c:30:6c:24:42 node-wwn :2,3 class node-ip-addr :10.48.69.149 ipa :ff ff ff ff ff ff ff ff fc4-types:fc4\_features:scsi-fcp:init iscsi-gw symbolic-port-name : symbolic-node-name :10.48.69.149 port-type ١N :0.0.0.0 port-ip-addr fabric-port-wwn :20:41:00:0c:30:6c:24:40 hard-addr :0x000000 ------VSAN:601 FCID:0x0201e8 ----port-wwn (vendor) :21:00:00:20:37:67:f7:a2 (Seagate) node-wwn :20:00:00:20:37:67:f7:a2 class :3 :0.0.0.0 node-ip-addr :ff ff ff ff ff ff ff ff ipa

```
fc4-types:fc4_features:scsi-fcp:target
symbolic-port-name
                    :
symbolic-node-name
                    :
port-type
                   :NL
                  :0.0.0.0
port-ip-addr
                 :20:04:00:0c:30:6c:24:40
fabric-port-wwn
hard-addr
                   :0x000000
Total number of entries = 3
canterbury#
canterbury# show flogi database vsan 601
 _____
 _____
INTERFACE VSAN FCID
                              PORT NAME
NODE NAME
 _____
 _____
fc1/3 601 0x020001 50:05:07:63:00:c8:94:4c
50:05:07:63:00:c0:94:4c
fc1/4 601 0x0201e8 21:00:00:20:37:67:f7:a2
20:00:00:20:37:67:f7:a2
iscsi2/1 601 0x020005 20:03:00:0c:30:6c:24:4c
21:00:00:0c:30:6c:24:42
Total number of flogi = 3.
canterbury#
canterbury# show vsan membership
. . .
vsan 601 interfaces:
     fc1/3 fc1/4
. . .
canterbury#
canterbury# show iscsi initiator
. . .
iSCSI Node name is 10.48.69.149
   iSCSI Initiator name: ign.1987-
05.com.cisco:02.e746244830dd.langur
    iSCSI alias name: LANGUR
    Node WWN is 21:00:00:0c:30:6c:24:42 (dynamic)
    Member of vsans: 601
    Number of Virtual n_ports: 1
    Virtual Port WWN is 20:03:00:0c:30:6c:24:4c
(configured)
     Interface iSCSI 2/1, Portal group tag: 0x80
     VSAN ID 601, FCID 0x020005
```

canterbury#

```
canterbury# show iscsi initiator detail
 . . .
iSCSI Node name is 10.48.69.149
    iSCSI Initiator name: iqn.1987-
05.com.cisco:02.e746244830dd.langur
    iSCSI alias name: LANGUR
    Node WWN is 21:00:00:0c:30:6c:24:42 (dynamic)
    Member of vsans: 601
    Number of Virtual n_ports: 1
    Virtual Port WWN is 20:03:00:0c:30:6c:24:4c
(configured)
       Interface iSCSI 2/1, Portal group tag is 0x80
       VSAN ID 601, FCID 0x 20005
       2 FC sessions, 2 iSCSI sessions
       iSCSI session details
         Target: shark-c8
           Statistics:
             PDU: Command: 45, Response: 45
             Bytes: TX: 5968, RX: 0
             Number of connection: 1
           TCP parameters
             Local 10.48.69.222:3260, Remote
10.48.69.149:2196
             Path MTU: 1500 bytes
             Retransmission timeout: 300 ms
             Round trip time: Smoothed 219 ms, Variance:
15
             Advertized window: Current: 61 KB, Maximum:
62 KB, Scale: 0
             Peer receive window: Current: 63 KB,
Maximum: 63 KB, Scale: 0
             Congestion window: Current: 11 KB
         Target: san-fc-jbod-1
           Statistics:
             PDU: Command: 26, Response: 26
             Bytes: TX: 3168, RX: 0
             Number of connection: 1
           TCP parameters
             Local 10.48.69.222:3260, Remote
10.48.69.149:3124
             Path MTU: 1500 bytes
             Retransmission timeout: 300 ms
             Round trip time: Smoothed 219 ms, Variance:
15
             Advertized window: Current: 61 KB, Maximum:
62 KB, Scale: 0
             Peer receive window: Current: 63 KB,
Maximum: 63 KB, Scale: 0
             Congestion window: Current: 11 KB
      FCP Session details
         Target FCID: 0x020001 (S_ID of this session:
0x020005)
          pWWN: 50:05:07:63:00:c8:94:4c, nWWN:
50:05:07:63:00:c0:94:4c
           Session state: LOGGED_IN
           1 iSCSI sessions share this FC session
             Target: shark-c8
           Negotiated parameters
             RcvDataFieldSize 2048 our_RcvDataFieldSize
```

```
1392
             MaxBurstSize 0, EMPD: FALSE
             Random Relative Offset: FALSE, Sequence-in-
order: Yes
          Statistics:
             PDU: Command: 0, Response: 45
         Target FCID: 0x0201e8 (S_ID of this session:
0x020005)
           pWWN: 21:00:00:20:37:67:f7:a2, nWWN:
20:00:00:20:37:67:f7:a2
           Session state: LOGGED_IN
           1 iSCSI sessions share this FC session
             Target: san-fc-jbod-1
           Negotiated parameters
             RcvDataFieldSize 1392 our_RcvDataFieldSize
1392
             MaxBurstSize 0, EMPD: FALSE
             Random Relative Offset: FALSE, Sequence-in-
order: Yes
          Statistics:
             PDU: Command: 0, Response: 26
canterbury# show iscsi initiator iscsi-session detail
iSCSI Node name is 10.48.69.149
    iSCSI Initiator name: iqn.1987-
05.com.cisco:02.e746244830dd.langur
    iSCSI alias name: LANGUR
    Node WWN is 21:00:00:0c:30:6c:24:42 (dynamic)
    Member of vsans: 601
    Number of Virtual n_ports: 1
    Virtual Port WWN is 20:03:00:0c:30:6c:24:4c
(configured)
       Interface iSCSI 2/1, Portal group tag is 0x80
      VSAN ID 601, FCID 0x 20005
       2 FC sessions, 2 iSCSI sessions
       iSCSI session details
         Target: shark-c8
           Statistics:
             PDU: Command: 45, Response: 45
             Bytes: TX: 5968, RX: 0
            Number of connection: 1
           TCP parameters
             Local 10.48.69.222:3260, Remote
10.48.69.149:2196
             Path MTU: 1500 bytes
             Retransmission timeout: 300 ms
             Round trip time: Smoothed 217 ms, Variance:
14
             Advertized window: Current: 62 KB, Maximum:
62 KB, Scale: 0
             Peer receive window: Current: 63 KB,
Maximum: 63 KB, Scale: 0
             Congestion window: Current: 11 KB
         Target: san-fc-jbod-1
           Statistics:
             PDU: Command: 26, Response: 26
             Bytes: TX: 3168, RX: 0
             Number of connection: 1
           TCP parameters
             Local 10.48.69.222:3260, Remote
10.48.69.149:3124
             Path MTU: 1500 bytes
```

```
Retransmission timeout: 300 ms
             Round trip time: Smoothed 217 ms, Variance:
14
             Advertized window: Current: 61 KB, Maximum:
62 KB, Scale: 0
             Peer receive window: Current: 63 KB,
Maximum: 63 KB, Scale: 0
             Congestion window: Current: 11 KB
canterbury#
canterbury# show iscsi initiator fcp-session detail
iSCSI Node name is 10.48.69.149
    iSCSI Initiator name: iqn.1987-
05.com.cisco:02.e746244830dd.langur
    iSCSI alias name: LANGUR
    Node WWN is 21:00:00:0c:30:6c:24:42 (dynamic)
    Member of vsans: 601
    Number of Virtual n_ports: 1
    Virtual Port WWN is 20:03:00:0c:30:6c:24:4c
(configured)
       Interface iSCSI 2/1, Portal group tag is 0x80
       VSAN ID 601, FCID 0 \times 20005
       2 FC sessions, 2 iSCSI sessions
       FCP Session details
         Target FCID: 0x020001 (S_ID of this session:
0x020005)
           pWWN: 50:05:07:63:00:c8:94:4c, nWWN:
50:05:07:63:00:c0:94:4c
           Session state: LOGGED_IN
           1 iSCSI sessions share this FC session
             Target: shark-c8
           Negotiated parameters
             RcvDataFieldSize 2048 our_RcvDataFieldSize
1392
             MaxBurstSize 0, EMPD: FALSE
            Random Relative Offset: FALSE, Sequence-in-
order: Yes
           Statistics:
             PDU: Command: 0, Response: 45
         Target FCID: 0x0201e8 (S_ID of this session:
0x020005)
           pWWN: 21:00:00:20:37:67:f7:a2, nWWN:
20:00:00:20:37:67:f7:a2
           Session state: LOGGED_IN
           1 iSCSI sessions share this FC session
             Target: san-fc-jbod-1
           Negotiated parameters
             RcvDataFieldSize 1392 our_RcvDataFieldSize
1392
             MaxBurstSize 0, EMPD: FALSE
            Random Relative Offset: FALSE, Sequence-in-
order: Yes
           Statistics:
             PDU: Command: 0, Response: 26
```

canterbury#

## canterbury# show ips stats tcp interface gigabitethernet 2/1 detail

TCP Statistics for port GigabitEthernet2/1 TCP send stats 241247690 segments, 176414627280 bytes 239428551 data, 1738205 ack only packets 42541 control (SYN/FIN/RST), 0 probes, 38280 window updates 498 segments retransmitted, 526612 bytes 464 retransmitted while on ethernet send queue, 111295209 packets split 2505024 delayed acks sent TCP receive stats 34418285 segments, 8983771 data packets in sequence, 9282604852 bytes in s equence 854523 predicted ack, 6126542 predicted data 0 bad checksum, 0 multi/broadcast, 0 bad offset 0 no memory drops, 0 short segments 1844 duplicate bytes, 77 duplicate packets 0 partial duplicate bytes, 0 partial duplicate packets 123700 out-of-order bytes, 2235 out-of-order packets 6 packet after window, 0 bytes after window 0 packets after close 28128679 acks, 173967225697 ack bytes, 0 ack toomuch, 75348 duplicate acks 0 ack packets left of snd\_una, 12 non-4 byte aligned packets 18442549 window updates, 0 window probe 88637 pcb hash miss, 2150 no port, 14 bad SYN, 0 paws drops TCP Connection Stats 26 attempts, 42272 accepts, 42274 established 42327 closed, 40043 drops, 24 conn drops 106 drop in retransmit timeout, 152 drop in keepalive timeout 0 drop in persist drops, 0 connections drained TCP Miscellaneous Stats 9776335 segments timed, 9780142 rtt updated 402 retransmit timeout, 457 persist timeout 69188 keepalive timeout, 69015 keepalive probes TCP SACK Stats 100 recovery episodes, 231520160 data packets, 330107461536 data bytes 396 data packets retransmitted, 482072 data bytes retransmitted 13 connections closed, 46 retransmit timeouts TCP SYN Cache Stats 42281 entries, 42272 connections completed, 3 entries timed out 0 dropped due to overflow, 6 dropped due to RST 0 dropped due to ICMP unreach, 0 dropped due to bucket overflow 0 abort due to no memory, 43 duplicate SYN, 1833 no-route SYN drop 0 hash collisions, 0 retransmitted TCP Active Connections Local Address Remote Address State Send-Q Recv-Q

```
10.48.69.222:3260
                           10.48.69.149:1026
ESTABLISH 0
                  0
      10.48.69.222:3260
                          10.48.69.149:2196
ESTABLISH 0
                  0
      10.48.69.222:3260
                          10.48.69.149:3124
ESTABLISH 0
               0
    0.0.0.0:3260
                          0.0.0.0:0
LISTEN 0
                 0
canterbury#
canterbury# show iscsi virtual-target configured
target: shark-c8
  * Port WWN 50:05:07:63:00:c8:94:4c
!--- The asterisk (*) in front of the pWWN means !---
that you have both discovery and target sessions. If !--
- you do not see this, it means that only a discovery !-
-- session exists. Configured node No. of advertised
interface: 1 GigabitEthernet 2/1 No. of initiators
permitted: 2 initiator 10.48.69.231/32 is permitted
initiator 10.48.69.149/32 is permitted all initiator
permit is disabled target: san-fc-jbod-1 * Port WWN
21:00:00:20:37:67:f7:a2 Configured node No. of
advertised interface: 1 GigabitEthernet 2/1 No. of
initiators permitted: 2 initiator 10.48.69.232/32 is
permitted initiator 10.48.69.149/32 is permitted all
initiator permit is disabled canterbury# canterbury#
show iscsi initiator configured
 . . .
iSCSI Node name is 10.48.69.149
   Member of vsans: 601
    No. of pWWN: 1
      Port WWN is 20:03:00:0c:30:6c:24:4c
canterbury#
canterbury# show ips arp interface gigabitethernet 2/1
               Address Age (min) Hardware Addr
Protocol
Type Interface
Internet
           10.48.69.149
                              3
                                   0008.e21e.c7bc
ARPA GigabitEthernet2/1
Internet 10.48.69.200
                              0
                                   0008.e21e.c7bc
ARPA GigabitEthernet2/1
Internet 10.48.69.201
                              4
                                   0202.3d30.45c9
ARPA GigabitEthernet2/1
Internet 10.48.69.206
                              9
                                   0005.9ba6.95ff
ARPA GigabitEthernet2/1
                              6 0009.7c60.561f
Internet
          10.48.69.209
ARPA GigabitEthernet2/1
Internet 10.48.69.229
                              4
                                   0800.209e.edab
ARPA GigabitEthernet2/1
                              0
                                   0010.4200.7d5b
Internet
           10.48.69.233
ARPA GigabitEthernet2/1
                               0
                                     0800.20b6.6559
Internet 10.48.69.235
ARPA GigabitEthernet2/1
                                     0030.6e1b.6f51
Internet
          10.48.69.238
                               4
```

```
ARPA GigabitEthernet2/1
Internet
          10.48.69.239
                            1
                                 0030.6e1c.a00b
ARPA GigabitEthernet2/1
                            7
                                 0202.3d30.45f8
Internet
           10.48.69.248
ARPA GigabitEthernet2/1
                            1
                                 0202.3d30.45fc
Internet
         10.48.69.252
ARPA GigabitEthernet2/1
         10.10.2.28
                            0 0202.3d0a.021c
Internet
ARPA GigabitEthernet2/1
canterbury#
canterbury# show scsi-target devices vsan 601
        _____
 -----
VSAN FCID
                  pWWN
                                          VENDOR
MODEL
               REV
 -----
 _____
       0x020001 50:05:07:63:00:c8:94:4c IBM
601
2105F20 .114
601 0x0201e8 21:00:00:20:37:67:f7:a2 SEAGATE
ST318203FC 0004
canterbury#
canterbury# show int iscsi 2/1
iscsi2/1 is up
    Hardware is GigabitEthernet
    Port WWN is 20:41:00:0c:30:6c:24:40
    Admin port mode is ISCSI
    Port mode is ISCSI
    Speed is 1 Gbps
    iSCSI initiator is identified by name
    Number of iSCSI session: 3, Number of TCP
connection: 3
    Configured TCP parameters
       Local Port is 3260
       PMTU discover is enabled, reset timeout is 3600
sec
       Keepalive-timeout is 60 sec
       Minimum-retransmit-time is 300 ms
       Max-retransmissions 4
       Sack is enabled
       Maximum allowed bandwidth is 500000 kbps
       Minimum available bandwidth is 500000 kbps
        Estimated round trip time is 10000 usec
    5 minutes input rate 16 bits/sec, 2 bytes/sec, 0
frames/sec
    5 minutes output rate 16 bits/sec, 2 bytes/sec, 0
frames/sec
    iSCSI statistics
      Input 76856 packets, 8696216 bytes
        Command 13139 pdus, Data-out 85 pdus, 84292
bytes
      Output 89876 packets, 6629892 bytes
       Response 13132 pdus (with sense 16), R2T 25
pdus
       Data-in 13072 pdus, 2125736 bytes
```

```
canterbury#
canterbury# show iscsi stats iscsi 2/1
iscsi2/1
    5 minutes input rate 8 bits/sec, 1 bytes/sec, 0
frames/sec
     5 minutes output rate 8 bits/sec, 1 bytes/sec, 0
frames/sec
     iSCSI statistics
       76857 packets input, 8696264 bytes
         Command 13139 pdus, Data-out 85 pdus, 84292
bytes, 0 fragments
       output 89877 packets, 6629940 bytes
         Response 13132 pdus (with sense 16), R2T 25
pdus
        Data-in 13072 pdus, 2125736 bytes
canterbury#
canterbury# show interface gigabitethernet 2/1
GigabitEthernet2/1 is up
    Hardware is GigabitEthernet, address is
0005.3000.ade6
    Internet address is 10.48.69.222/26
    MTU 1500 bytes
    Port mode is IPS
    Speed is 1 Gbps
    Beacon is turned off
    Auto-Negotiation is turned on
    iSCSI authentication: NONE
    5 minutes input rate 464 bits/sec, 58 bytes/sec, 0
frames/sec
     5 minutes output rate 64 bits/sec, 8 bytes/sec, 0
frames/sec
    30544982 packets input, 9266250283 bytes
       29435 multicast frames, 0 compressed
       0 input errors, 0 frame, 0 overrun 0 fifo
    233947842 packets output, 179379369852 bytes, 0
underruns
       0 output errors, 0 collisions, 0 fifo
       0 carrier errors
canterbury#
canterbury# show ip route
Codes: C - connected, S - static
Gateway of last resort is 10.48.69.129
S 10.48.69.149, gigabitethernet2-1
C 6.6.6.0/30 is directly connected, gigabitethernet2-6
C 5.5.5.0/30 is directly connected, gigabitethernet2-5
C 10.48.69.192/26 is directly connected,
gigabitethernet2-1
C 10.48.69.128/26 is directly connected, mgmt0
```

```
canterbury#
canterbury# show ips ip route interface gigabitethernet
2/1
Codes: C - connected, S - static
No default gateway
S 10.48.69.149/32 via 0.0.0.0, GigabitEthernet2/1
C 10.48.69.192/26 is directly connected,
GigabitEthernet2/1
canterbury#
```

Fabric Manager および Device Manager の表示

ここでは、MDS Fabric Manager 1.1(2) および Device Manager 1.1.(2) からの画面キャプチャを 提供します。

#### Fabric Manager のトポロジ ダイアグラム

次のスクリーン キャプチャは、Fabric Manager のトポロジ ダイアグラムです。



pWWN、LUN ID、および LUN の容量を表示するには、Device Manager で [FC-LUNs] を選択し ます。

🔵 Device Ma	nager 1.1(2)	- 10.48.6	69.156 [a	admin]			_	□×
<u>D</u> evice <u>P</u> hysic	al I <u>n</u> terface	<u>F</u> C <u>I</u> P	<u>E</u> vents	<u>S</u> ecurity	Admin	<u>H</u> elp		
🗃 📀 🖶 🌖	🔪   🗈 🖬	( 6 🙆	: 🗗 🗹	' 🕺 📗	Ŷ			
Device Summa	ary							
	MD	)s 92	216	<b>E E E</b>	fet const	• Mgent	Sedal	-
		Ē	7 . E E	× 10 11	12	13 14	15 16	2
2 🖉 🗧	۱ ۶ [		2 🛄 6 🛄	3 💥 7 🗖	\$ ]	• × • ×	\$	۲
				Up	Down	Fail	Unrea	chable

Discover

😫 🔒 🗳

Vsanid, Port WWN A	ld	Capacity (MB)		SerialNum				
901, Clariion 50:06:01:60:88:02:a8:2b	0x11		1074	f600042	-			
601 , Seagate 21:00:00:20:37:67:f7:a2	0x0		18210	LRE8091				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5600		17500	60022196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5601		17500	60122196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5602		17500	60222196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0×5000		10000	00022196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x500b		5000	00B22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x500c		5000	00C22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x500d		5000	00D22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x500e		5000	00E22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x500f		5000	00F22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5010		5000	01022196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5011		5000	01122196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5012		5000	01222196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5013		5000	01322196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0×5014		5000	01422196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5401		5000	40122196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5100		4000	10022196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5101		4000	10122196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5107		3000	10722196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5108		3000	10822196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x5109		3000	10922196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x510a		3000	10A22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x510b		3000	10B22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x510c		3000	10C22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x511d		3000	11D22196				
601, IBM 50:05:07:63:00:c8:94:4c	0x511e		3000	11E22196				
004 IDM 50-05-07-02-00-00-04-40	0.72444		2000	44500406				
	Ret	fresh	Help	Close				
127 row(s)								

iSCSI セッションを表示するには、Device Manager で [IP-iSCSI] を選択します。

<b>10.48.69</b> Initiators T	.156 - iSCSI argets Session	s Sessions Detail Sessi	ion Statistics				×		
1	3	12							
	Initiator Target								
Туре	Direction	Name or IpAddress	Alias	ld	Name	Alias	ld		
discovery	inbound	10.48.69.149	LANGUR	00:02:3d:00:90:ec			128		
normal	inbound	10.48.69.149	LANGUR	00:02:3d:00:90:ed	shark-c8		128		
normal	inbound	10.48.69.149	LANGUR	00:02:3d:00:90:ee	san-fc-jbod-1		128		
3 row(s)				Connection	Refresh	Help	Close		

# <u>関連情報</u>

- <u>Cisco iSCSI ソフトウェア ダウンロード(登録ユーザ専用)</u>
- <u>Windows 2000 用 iSCSI ドライバに関する FAQ</u>
- iSCSI ドライバ: Microsoft Windows 用 Cisco iSCSI ドライバのリリース ノート、ドライバ リリース 3.1.2
- ・<u>Windows 2000 用 iSCSI ドライバのトラブルシューティング</u>
- ・<u>テクニカルサポート Cisco Systems</u>